

TEAC

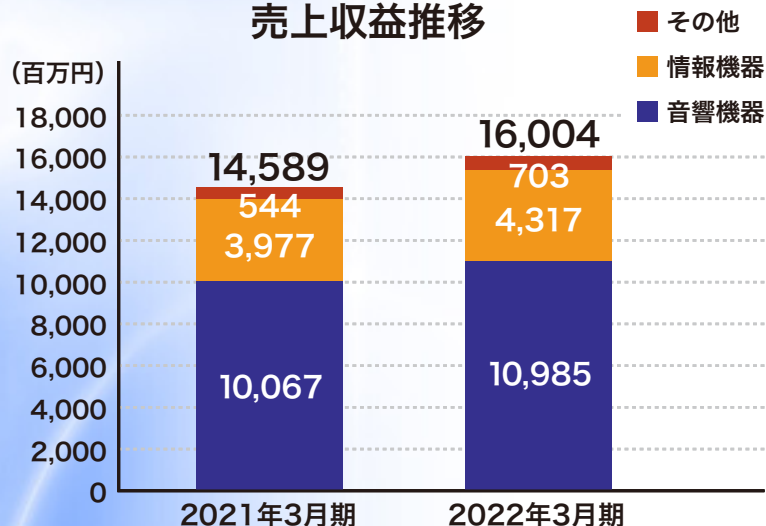
Recording Tomorrow

ティアック株式会社

2022年3月期 事業報告

第74期 全社の状況

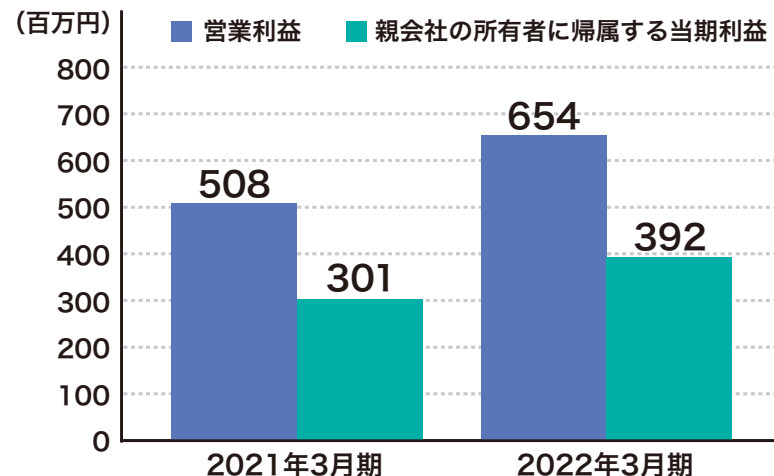
売上収益推移



■ 売上収益：160億円

新型コロナウイルス感染拡大、半導体不足、サプライチェーンの混乱の影響を受けたものの、音響機器、情報機器とも増収。

利益推移



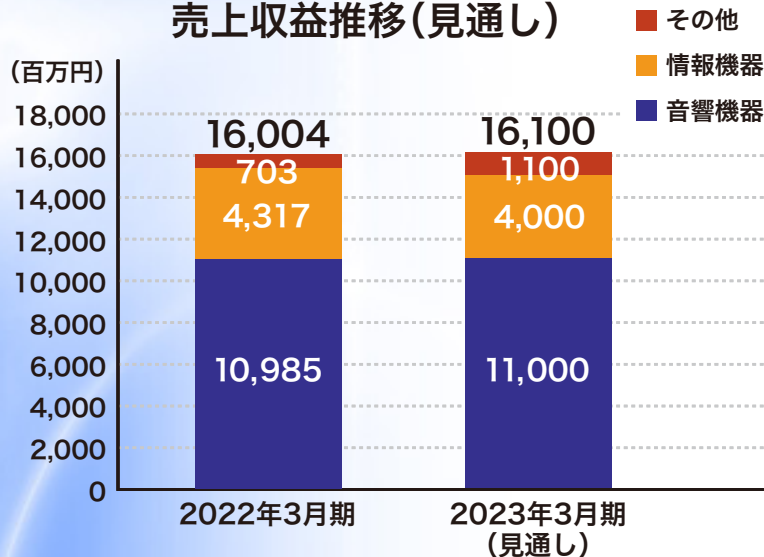
■ 営業利益：654百万円

■ 親会社の所有者に帰属する当期利益：392百万円

前期は127百万円の一過性の個別開示項目の利益(年金制度変更等)の発生があったものの、当期は本業での利益により増益。

次期の見通し

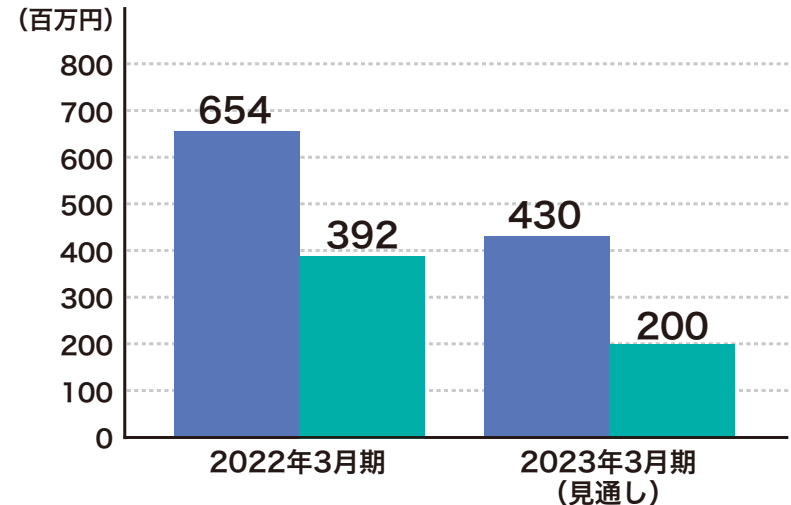
売上収益推移(見通し)



注：2022年3月期まで”情報機器事業”に含まれていた光ディスクドライブは、2023年3月期より”その他”に含めている。

- 2022年5月13日公表の中期経営計画「B-7030計画」の初年度となる2023年3月期においても、電子部品調達難、また原材料価格や輸送コストの高止まりと更なる高騰リスクは年度を通じて避けられないと想定。
- その想定下においても、当社が比較優位性を持つ製品を中心にグローバルに価格改定を実施することで、次期以降の業績の安定化と、2025年3月期の中期経営目標達成への戦略投資の原資確保ならびに実行を確実なものとする。

利益推移(見通し)



■ 営業利益

■ 親会社の所有者に帰属する当期利益